

公文書館紀要第 2 号 刊行！

刊行概要 平成 29 年 10 月の創刊号以来となる公文書館紀要の第 2 号を、判型も A4 判に変えて、開館 10 周年記念号として刊行しました。
A4 判・フルカラー・139 ページ。 研究紀要・ 展示講演記録・ 統計・資料の 3 部構成で、特に「 展示講演記録」の部は、25 回の企画展や 10 回の講演会記録、平成 29 年に行われた第 43 回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(全史料協)全国大会(神奈川相模原大会)の記録まで入った保存版です。

有償刊行物として販売中！ 販売価格 820 円
ぜひ、手に取ってご覧ください。



来館せずに手続きできる 便利な郵送・電子申請で！

歴史的公文書の利用請求は、来館しての申請のほか、郵送や電子申請でも受け付けています。

【郵送の場合】

市ホームページ公文書館のサイトにある「相模原市現用公文書・歴史的公文書検索システム」から利用したい歴史的公文書を特定した上で、「歴史的公文書利用請求書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、市立公文書館あて郵送してください。

【電子申請の場合】

利用したい歴史的公文書を特定した上で、市ホームページ公文書館サイトの「電子申請による利用請求」にある「電子申請システム」から申請してください。

《編集後記》

田植えの季節がやってきました。水田に張られた水が太陽の光を受けてきらめいていて、田植えの作業に豊かな農作業の大切さが感じられます。昨今、お米の話題が世間をにぎわせていますが、改めて自然の営みや先人たちの努力に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。次回もよろしく願いいたします。(A)

公文書館だより 第 21 号 発行日 令和 7 年 5 月 31 日

編集発行 相模原市立公文書館 電話 042 (783) 8053

所在地 〒252-5192 相模原市緑区久保沢 1-3-1 城山総合事務所別館 3 階



相模原市立 公文書館だより 第 21 号 令和 7 年 5 月

「さがみはらデジタルアーカイブ」第 2 次公開開始！



公開した歴史的公文書『陸軍士官学校関係書類』の一部

相模原市では市が持つ資料・資源をデジタル化し、インターネットで検索・閲覧できる「さがみはらデジタルアーカイブ」の構築を進めています。

昨年 11 月に相模原の歴史を語る貴重な写真を中心に公開しましたが、3 月 19 日に歴史的公文書や博物館資料などを第 2 次公開しました。

今回の公開では、目録情報約 32,000 点の資料(うち、デジタル化資料約 4,200 点)を公開しており、一部の資料は 3D や VR (仮想現実) で公開しています。

VR

自宅に居ながら、その場所に行ったかのような臨場感を体験できます



小原宿本陣

3D

実際に手に取らないと見る事ができないところもご覧いただけます



神楽面(民俗)

ストーリー

相模原市の豊かな歴史や文化をストーリーで紹介しています

さがみはら デジタルアーカイブ
Sagamihara Digital Archive

<https://digital-sagamihara.jp>



さがみはらデジタルアーカイブ 2 次公開イベントを開催しました

さがみはらデジタルアーカイブの 2 次公開を記念し、スマホを使ってデジタルアーカイブで公開する土器の 3D モデルづくりを体験するイベントを 4 月 12 日に市立博物館で開催しました。

当日は、小学生をはじめ様々な年代の方 24 名が参加し、講師の公立小松大学次世代考古学研究中心野口特任准教授の指導のもと、熱心にそして楽しそうに土器をスキャンしていました。

参加者からは、「非常に良かった」という意見を多くいただき、「初めて土器をスキャンして模様の展開がわかりおもしろかった」という意見や「デジタルアーカイブの可能性を感じた」など、様々な感想をいただきました。



市立公文書館では、毎年、現用公文書として保存期間が満了した公文書のうち、後世に残すべき公文書を「歴史的公文書」として保存しています。また、そのほかに保存行政資料と広報的資料を収集・保存しています。

ここでは、令和6年度における歴史的公文書等の保存や利用、企画展の開催など市立公文書館の運用状況についてお知らせします。

歴史的公文書所蔵数・利用状況

令和7年4月1日現在、37,654冊の歴史的公文書を保存しています。

また、歴史的公文書は、順次目録化を行っており、完了したものを歴史的公文書目録に掲載しています。

令和7年4月1日に更新した歴史的公文書目録には、令和6年度に移管された相模原市文書のほか、旧津久井町・旧藤野町文書等で目録化が完了した957冊を追加し、37,654冊を掲載しています。現在、本年度移管された歴史的公文書の目録化作業を行っています。これを反映した目録の更新は、12月以降を予定しています。

■歴史的公文書所蔵数（目録化総数37,654冊、目録化率100％）

文書分類	所蔵数	文書分類	所蔵数	文書分類	所蔵数
現相模原市（H18～）	5,657	旧城山町	2,048	旧相模湖町	980
旧相模原市（S29～H17）	5,457	旧川尻村	427	旧小原町	24
旧相模原町（S16～S28）	1,152	旧湘南村	282	旧千木良村	21
旧上溝町	164	旧三沢村（城山）	1	旧内郷村	48
旧相原村	585	小計	2,758	旧与瀬町	70
旧大野村	228	旧津久井町	4,905	小計	1,143
旧田名村	575	旧中野村（町）	106	旧藤野町	1,367
旧麻溝村	446	旧三沢村（津久井）	61	旧牧野村	1,487
旧新磯村	269	旧串川村	2,765	旧佐野川村	2
旧大沢村	201	旧鳥屋村	2,810	旧吉野村	37
小計	14,734	旧青野原村	1,586	小計	2,893
		旧青根村	3,893	合計	37,654
		小計	16,126		



トークトーク（展示解説）の写真（R6.10/12）

また、令和6年度の歴史的公文書の利用状況については、歴史的公文書利用請求及び簡易閲覧申込、行政機関における利用を含め、43人・機関、234件です。

■歴史的公文書の利用状況

利用の内訳		令和5年度	令和6年度	増減
一般利用者 （簡易閲覧を含む）	人数	24	36	12
	件数	61	216	155
行政（実施機関） による利用の特例	機関数	14	7	7
	件数	65	18	47
合 計	人数・機関数	38	43	5
	件数	126	234	108

保存行政資料・広報的資料所蔵数

行政資料は、行政運営上使用することを目的として作成した冊子等で、公文書館ではこのうち歴史資料として重要なものを「保存行政資料」として保存しています。

昨年度行った行政資料を保管する各行政資料コーナーへの調査の結果及び通常の収集活動の中で、889点を保存行政資料として収集しました。これらを加え、令和7年4月1日現在の保存行政資料は、12,966点です。

また、市の施策や制度などを周知、啓発するためのチラシやポスター、ノベルティグッズなどを「広報的資料」として収集・保存しています。広報的資料は、令和7年4月1日現在、2,469点を保存しています。

企画展の開催状況

第25回企画展「市制施行70周年 飛躍する相模原市」

展示概要 市制施行の70年を、相模原町時代を含めて公文書で振り返る

開催期間 令和6年4月15日（月）～12月20日（金）

共通展示 相模原町から相模原市へ（昭和16年～29年）

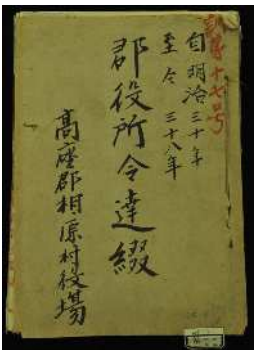
第1期 工場誘致・団地建設と基地返還（昭和30年代～40年代）

第2期 都市基盤整備とふるさとづくり（昭和50年代～平成14年）

第3期 中核市移行・合併、政令市移行、そして未来へ（平成15年～）

共通展示 相模原市の公文書管理（開館10周年記念展示）

展示資料 124点 来館者数 565人（176日間開催）



第26回企画展「郡役所令達書類の世界-相原村文書を中心に-」

展示概要 明治から大正期に存在した県の出先機関「郡役所」、町村役場に残された令達書類から時代の流れを読み解きます。

開催期間 令和7年2月3日（月）～3月28日（金）

展示資料 27点 来館者数 145人（39日間開催）

図書館連携展示 令和7年3月4日（火）～28日（金）

■保存行政資料・広報的資料所蔵数

基準日	保存行政資料	広報的資料
令和7年4月1日現在	12,966点	2,469点
令和6年4月1日現在	12,077点	2,207点
増減	889点	262点



収集した広報的資料及び保存行政資料の一部（市制70周年のぼり旗・シール・チラシ、デジタルアーカイブのチラシ等）